

## 2007年度人事院勧告について

8月8日、2007年度の人事院勧告が出されました。「官民較差」は初任給及び青年層の給与改善と子等にかかわる扶養手当500円の引き上げ等に配分され、一部のベースアップに止まりましたが、月例給では8年ぶりのプラス勧告となりました。また、一時金は2年ぶりの改善となりましたが、今回の勧告では一時金の増額部分(0.05月)は、勤勉手当に充当するとしており、「人事評価制度」による査定原資として意味合いが強い内容となっています。

なお、勧告の完全実施については、公務員制度改革とのからみで不透明となっています。

### 勧告の主な内容

#### 【月例給】

平均で0.35%、1352円引上げ(俸給表の3級以下のみを引き上げ)

#### 【初任給】

高卒(行政 種) 138,400円 140,100円(1,700円、1.23%アップ)

大卒(行政 種) 179,200円 181,200円(2,000円、1.12%アップ)

#### 【一時金(期末・勤勉手当)】

年間4.45月 4.5月(0.05月引上げ、増額分は勤勉手当に充当)

#### 【扶養手当】

子等に係る手当(月額) 6,000円 6,500円(500円引上げ)

#### 【その他】

- ・地域手当の一部繰り上げ改定
- ・専門スタッフ職俸給表の新設

#### 当面のスケジュール

8月24日(金) 第93回中央大会公示 / 中央委員会開催

## 【投稿】休日出勤や超勤の扱いについて

点検などで休日に出勤すると、事務担当者から「代休を取って下さい」と言われることがあります。「休日勤務が4時間以上は1日代休、4時間未満は半日代休です」と。「代休取得は本人の自由意志ではありません」とわざわざ指示された例もあります。

しかしこれは、超勤協定上はおかしな話なのです。原科研の勤務者代表と機構との間での超勤協定では「代休を取ることができる」となっており、職員が自分で選択できることになっています。これは労組が強く求めたことでもあります。特に仕事が忙しいときなど、代休を取れる日など実際にはないのに「必ず代休を取ることになっている」では、不払い残業を意味することになるからです。また素朴な疑問として、休日に30分や1時間程度出てきたからといって半日代休を取ることが必ずしも妥当なのかということもあります。

上に述べた、代休取得を「指示」された人は、労組に問い合わせた上で、超勤協定はこうなっているはずだと事務室に説明したところ、事務室も納得したとのことでした。

休日出勤だけでなく、平日の超勤についても、協定の趣旨が現場に周知徹底されないまま運用されている例がままあると思われます。特に超勤時間の管理に慣れていない原科研の研究現場では、統合時に「これからは超勤をつけることができます」「ただし22時間までです」と言われ「ああそうですか」、「水曜日はつけられません」「ああそうですか」程度の周知で、実際には行った超勤については申請ができるのに、それを知らずに実態と異なる申請をしているのは珍しい話ではないはずです。

研究職でも研究以外の業務も(統合後輪をかけて)増大してきており、超勤でこなさなければならない部分も多くなっています。「安全確認調査」を機に、改めて機構に周知を要望し、機構も約束したはずですが、私の職場には何の話も聞こえてきません。周知は管理職だけでなく、超勤を行う当事者である一般職員一人一人まで行き渡らなければ意味がありません。

(H)

代休取得や超勤の問題について、職場で疑問に思われたことなどがありましたら、労組までお知らせ下さい。

旧サイクル機構で昇級が遅れていた方(長期3級に在級し統合を機に4級に昇級した方を含む)の内、約80名が主査(5級)昇任か

2007年度 昇任者リスト(7月1日付 人事発令による 原研労組調べ)

所属(人事発令前)	昇任					副主任 研究員	主任 研究員	計
	5級	6級	7級	8級	9級			
運営管理部門	経営企画部	1						1
	総務部				2			2
	監査室		1					1
	法務室			1				1
	人事部		3					3
	労務部	1		1				2
	財務部	1	2	1	1			5
	契約部			1				1
事業推進部門	安全統括部	1	1					2
	広報部		2	1				3
	産学連携推進部		1					1
	国際部		1					1
	建設部	2	1					3
	研究技術情報部	1	1					2
	システム計算科学センター				1	2		3
	核不拡散科学技術センター	2	3		1			6
	原子力研修センター		1	1				2
	原子力緊急時支援・研修センター			1				1
	東京事務所							
	安全研究センター		4	1	2			7
研究開発部門	先端基礎研究センター					3	3	6
	原子力基礎工学研究部門				3	6	2	11
	量子ビーム応用研究部門		2		2	1	13	3
	核融合研究開発部門		1	1	4	1	7	6
	次世代原子力システム研究開発部門		1	1	4	1	9	2
	核燃料サイクル技術開発部門			1				1
	地層処分研究開発部門	1			1		8	10
	バックエンド推進部門		2	2	2			6
	原子力エネルギー基盤連携センター							
	管理部	2	3	1	1			7
	保安管理部				2			2
	放射線管理部		4	2		1		7
東海研究開発センター	工務技術部		1					1
	研究炉加速器管理部		3		1			4
	ホット試験施設管理部							
	安全試験施設管理部		1	1				2
	バックエンド技術部				1			1
	保安管理部	1						1
	放射線管理部	2	3		2	1		8
	サイクル工学試験部	7	3	1		1		12
	環境技術管理部	4	3		1			8
	(課相当)	4	1					5
	技術開発部	4	2					6
	処理部	7	1		1			9
再処理技術開発センター	施設管理部	6	3	1				10
	環境保全部	2	3	1	1			7
	(課相当)		4					4
	技術部	1	1	1	1			4
プルトニウム燃料技術開発センター	燃料技術部	3	6					9
	環境プラント技術部	8			1			9
	(課相当)		1					1

所属(人事発令前)	昇任					副主任 研究員	主任 研究員	計								
	5級	6級	7級	8級	9級											
J-PARCセンター	加速器ディビジョン				1		4	1	6							
	物質・生命科学ディビジョン						2		2							
	安全ディビジョン						1		1							
	業務ディビジョン															
	(課相当)				1				1							
大洗研究開発センター	安全管理部	1	3	1	1				6							
	管理部		1	1	1				3							
	技術開発部	2	1						3							
	高速実験炉部	3	2	1			1		7							
	燃料材料試験部	5		1	1		2		9							
	照射試験炉センター			1	1				2							
	材料試験炉部		2						2							
	高温工学試験研究炉部															
	環境保全部	1			1				2							
	(課相当)		1						1							
敦賀本部	経営企画部	1	1	3					5							
	安全品質推進				1				1							
	業務統括部		3						3							
	国際原子力情報・研修センター			1					1							
	高速増殖炉研究開発センター	7	3	1					11							
型転換炉ふげん発電所	1	3	1	2				7								
那珂核融合研究所																
高崎量子応用研究所	管理部															
	放射線高度利用施設部															
関西光科学研究所	管理部															
	(課相当)			2					2							
幌延深地層研究センター	1			1					2							
東濃地科学センター	1	2	2			1			6							
人形峠環境技術センター	環境保全技術開発部			3					3							
	(課相当)	1					1		2							
青森研究開発センター	管理部															
	むつ事務所															
(課相当)																
計									85	95	37	45	3	63	17	345

(注)今回、副主任研究員及び主任研究員に認定された方は、級別の昇任数にカウントしていません。また、総括主査(旧原研)及び当直長(旧サイクル)から課長代理等になった方は級別の昇任者数にはカウントしていません。

【参考】職務と級の分類

	1~4級	5級	6級	7級	8級	9級
普通職員		係長	課長代理	課長	次長	部長
(事務系)	一般職	主査	副主幹	主幹	参事	上席参事
(技術系)			技術副主幹	技術主幹	技術主席	上級技術主席
(研究系)			研究副主幹	研究主幹	研究主席	上級研究主席
			-	副主任研究員	主任研究員	

注：総括主査(旧原研)及び当直長(旧サイクル)は6級相当。いずれも人事・給与関係の規程には、記載なし。